

## 令和 5 年度 下野市地域自立支援協議会 部会目標シート

分科会名	こども部会
構成メンバー（敬称略）	山家（部会長）、佐藤、水本、本田、小林、阿部
事務局	北野、上野、鈴木
<p>【目標①】</p> <p style="text-align: center;">学童の支援員を対象とした研修の実施</p> <p>【取り組み内容（予定）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●R6年2月に、発達障がいについての研修を実施。</li> <li>●講師はR4年度と同様に、学校教育サポートセンターの石川先生に依頼。</li> <li>●グループワークを中心とした研修。</li> </ul> <p>【取り組む理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●共働き家庭の増加で、学童を利用する児童が増えている。それに伴い、グレーゾーンのお子さんも増えているが、学童の支援員数は限られている。</li> <li>●放デイを利用するにしても、グレーゾーンでは適さない場合がある。また、計画を立てる相談支援専門員が不足している。</li> <li>●グレーゾーンのお子さんへの理解を広めることで、支援員の負担を軽減し、本人や家族が学童を利用しやすくなることを目指す。</li> <li>●R4年度に実施した研修は好評だったが、グループワークの時間が足りなかったという意見も多かった。</li> <li>●支援員同士のグループワークを充実させることで、資質や意欲の向上が期待できる。支援員の関わり方は、他の児童にも影響するため、学童内でのインクルーシブ教育にもつながる。</li> </ul>	
<p>【目標②】</p> <p style="text-align: center;">相談や療育の有用性を周知する</p> <p>【取り組み内容（予定）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●療育についてのチラシの修正・配布</li> <li>●福祉サービスのガイドブックの作成</li> </ul> <p>【取り組む理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●下野市の乳幼児健診は網目が細かく、充実しているが、発達の遅れを指摘された場合、療育に対して強い抵抗を感じる親御さんがいる。</li> <li>●療育の効果について、分かりやすく周知していく必要がある。</li> <li>●児童発達支援や放課後等デイの事業所が増えてきており、どの事業所を選んでよいか迷う。</li> </ul>	